

大山町民住宅新築に係る需要喚起助成事業

～町内に住宅を新築し、居住する場合に大山町商工会が発行する共通お買物券25万円分を交付します～

新型コロナウイルス感染症の流行拡大により需要低迷の影響を受けた大山町内における住宅新築需要等を喚起するとともに、町民の町外流出防止に資するための事業です。

【対象となる新築住宅】

＜すでに完成している住宅＞

令和2年4月1日から令和3年3月12日までに新築（購入）した建物に係る所有権登記が完了しているもの。

＜未完成の住宅＞

令和2年4月1日から令和3年3月12日までに住宅新築（売買）契約を締結（契約に係る一部金の支払いを完了していること）しているもの。

＜共通事項＞

鳥取県内に本店もしくは支店（営業所）を設置する建築業者または不動産会社等が請負施工（販売）するもの。

【申請できる方】 *いずれにも該当すること

- ・新築住宅が完成の場合は、登記簿記載の所有者であること。
- ・未完成の場合は建築請負（売買購入）契約締結時に大山町民である方。

【申請期限】

令和3年3月12日（申請期限を待たずに交付上限の20件に達した場合は、その時点で受け付けを終了します）

【申請先】

役場企画課

【その他】

詳細は大山町ホームページに掲載しています。

☎ 企画課 ☎0859-54-5202

地域自主組織大学生等支援企画「だいせん玉手箱」を実施!

～学生の皆さんへ大山町の特産品を贈りました～

大山町内の地域自主組織の連携企画として、新型コロナウイルス感染症拡大により、生活に影響の出ている大学生等を対象に5000円相当の大山町のおいしいものを無料でお届けしました。210件のお申し込みをいただき、『だいせん和牛』、『白バラのアイスクリームセット』、『特産品セット』のいずれかご希望の品を学生の皆さんにお送りいたしました。

品物送付時にアンケートを実施したので一部ご紹介いたします。（回答数74）

○帰ってきたいと思えますか。

・はい 50（7割）

・いいえ 24（3割）

「いいえ」と回答した方でも、帰りたいと思える大山町の状況は、

・やりたい仕事があれば（保育士、警察官、医療従事者、起業、公務員、IT関係、ブライダル、グローバルに働く、製菓・研究関係など）

・生活利便性の向上したら

・交通便利性の向上したら

○チャレンジしたいことは、

学習塾、ボランティア、清掃活動、住んでなくても関わりたい等

○地域自主組織へメッセージ
・素敵な企画をありがとうございました。とても嬉しかったです。

・この取り組みで地域自主組織のことを知りました。町内外の学生が対象であり、みなさんが応援してくれていることを感じ、改めて大山町が好きだなあと感じました!

・コロナの影響で通学、外食、遊ぶことが禁止されています。玉手箱があったら大山に帰りたと思います。

・若い世代の人が集える機会なども作っていただけましたら嬉しいです。
・とても助かりました。更に地元に対して愛を持つことができました。



▲学生あてに添えたメッセージカード